

たかすの

日之影町立高巣野小学校
学校だより 第6号
平成30年 7月 5日



第1回 高巣野小学校地域連絡協議会が開かれました！

6月7日（木）の夜に、第1回高巣野小学校地域連絡協議会がランチルームで行われました。この会の委員の皆様は、次の方々です。

【地域代表】		しいの実保育園長	平野 竜寛 様
椎谷地区公民館長	矢野 和文 様	P T A会長	黒田 泰広 様
深角地区公民館長	甲斐 繁喜 様	P T A副会長	甲斐 寿治 様
松の木地区公民館長	松本 健二 様	P T A副会長	飯干 ゆかり 様
椎谷地区民生児童委員	飯干 美和子 様	【学校代表】	
深角地区民生児童委員	甲斐 秀明 様	教 頭	飯野 透
松の木地区民生児童委員	甲斐 善市 様	教務主任	長沼 正剛
子どもの安全を守る会代表・保護司	甲斐 稔 様	生徒指導主事	小倉 智恵子
高松駐在所長	相星 佑典 様	校 長	鈴木 泰昌

この会は、これらの皆様に出席いただき、主に生徒指導面での児童の現状と課題について情報交換や協議を行い、児童の健全育成を目指すことを目的としています。第1回目は、学校の経営方針の説明と児童の最近の状況、学校への要望等について話し合いました。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

家庭教育学級講演会～「読み聞かせは、夢聞かせ」

6月21日（木）の夜に、家庭教育学級で、読み聞かせ講演会を開きました。講師に、町内在住で、各地で読み聞かせを行い活躍されている津隈 京子様を招いてお話を聞きました。事前の準備や絵本の読み方、絵本の持ち方、ページのめくり方、絵本の見せ方、本の選び方など、読み聞かせの基本について、丁寧に教えていただきました。その後の演習では、6人で役を分担して「どうぶつ句会」という本を実際に読んでみました。すごく楽しい本で、子どもたちに聞かせたら喜ぶだろうなと思いました。参加された皆様も「すごく参考になり、今後の読み聞かせに生かしたい。」などのご意見をいただきました。



日之影町「教育の日」開催されました！

6月24日（日）に日之影町「教育の日」が行われました。昨年度より、小学校4校の全校児童が一同に宮水小学校に集まり、学年ごとに集合学習で3時間の参観授業を実施しました。

いつもの高巣野小学校ではなく、教室も友だちも先生も違う環境の中での学習は、適度な緊張感と新鮮さを味わうことができたのではないかと思います。

中学校では、一緒に学習する友だちです。5年生で宿泊学習、6年生で修学旅行を町内小学校合同で行っていますが、それ以外にも、こうやって時々集まって交流することは中1ギャップを軽減する意味でもよいことだと感じました。



【裏面へ続く→】

いのちの教育 ～ 講師を招き2回にわたって行います！

昨今のいじめ問題や子どもたちに関わる痛ましい事件などを背景に、宮崎県では「いのちを大切にする教育」の推進に本年度から力を入れています。その強化週間として、「いのちの教育週間」が7月の第1週に設定されています。そこで、本校では宮崎市の「動物愛護センター」の方を講師に招いて、7月5日と11日の2回、3年生以上に「いのちの教育」の授業を行っていただきます。1回目の授業では、子どもたちはたくさんの動物にはそれぞれいのちがあり、わたしたち人間もその動物の中の一つだということを改めて確認することができました。動物たちとの共生について考える学習を通して、自他のいのちを大切にする思いやりの心をより一層育んでほしいと思います。

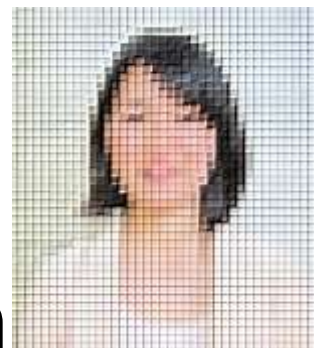


宮崎県「いのちを大切にする教育」



高巣野小の先生が1人増えました！

7月2日（月）から高巣野小学校に新しく先生が来られ、子どもたちに指導していただくことになりました。馬原 菜津子先生です。全学年の音楽や図工などの一部の教科を指導していただきます。馬原先生と楽しく勉強していきましょう。よろしくお願いします。



【馬原先生より】

4月より宮崎市から来ました。緑の深さ、雷の近さ、たくさんの虫達、そして人柄の良さに毎日とても驚いたり感動したりしています。よろしくお願いします。

心が温まる Hot コーナー！

【六月五日 運動場で】
昼休みに運動場の草抜きをしていたら、甲斐壮馬さんが運動場に出てきて、一番先に進んで草抜きを手伝い始めました。その後、山本えり先生、興梠仁太さん、甲斐蓮さん、甲斐滉也さん、飯干末宮さんも運動場へ出てきて進んで手伝い始めました。なかでも、仁太さんは、最後まで一番多く草を抜いていました。
※ 一年生のみなさんが、昼休みで遊びたいのに、進んで草抜きを手伝ってくれたことに驚きました。とてもうれしかったです。

【五月二十四日 学校の玄関で】
朝、登校して学校の玄関に着いたとき、四年生の梅田大虎さんは、自分の荷物がたくさんあったにもかかわらず、少しずつ歩く練習をしていた三年生の後藤壮瑛さんのランドセルを玄関で進んで受け取り、教室まで持って行ってあげていました。「すごいね。」とほめた所、周りの友だちから、今日だけでなくこの頃毎日持って行ってあげていたことが分かりました。
※ 四年生の梅田大虎さんの友だちを気遣うやさしさに触れ、心が温かくなりました。

【文責 鈴木 泰昌】